

記者発表（発表・資料配付）				
月／日 (曜日)	事務所名等	電話	発表者(担当者)	その他の配布先
5月30日 (火)	加東土木事務所 多可事業所	0795- 32-1001	所長 木村 浩之 (課長 谷川 陽祐)	—

杉原川の「沖田井堰・和田井堰」を改築し

河川の流下能力が大きく向上します

～ 6月10日(土)に取水ポンプの通水式を開催します ～

- 加東土木事務所では、風水害の激甚化・頻発化に対応するため、杉原川の改修に計画的に取り組んでいます。
- この度、河川断面を広げるため、コンクリート製の固定堰を撤去しポンプ取水の(新)井堰に改築しました。
- その節目を記念し、西脇市とともに通水式を開催することとなりましたのでお知らせします。
- 河川断面の拡大により流下能力が大きく向上し、周辺市街地の治水安全度の向上や安全・安心の確保に大きな効果が期待されます。

《通水式の概要》

- 日 時：令和5年6月10日(土)
午前10:00から1時間程度(雨天決行)
- 場 所：JAみのり西脇支店の南側駐車場(別紙「位置図」参照)
- 主 催：兵庫県北播磨県民局、西脇市
- 出席予定者：地元国会議員、地元県議会議員、市議会議員、国土交通省 他
- 内 容：主催者挨拶、来賓祝辞、地域の声、取水ポンプ始動、園児による稚魚放流 等

[問合せ先]

兵庫県 北播磨県民局 加東土木事務所 多可事業所 藤井・谷川

(電話) 0795-32-1001

式典会場 位置図



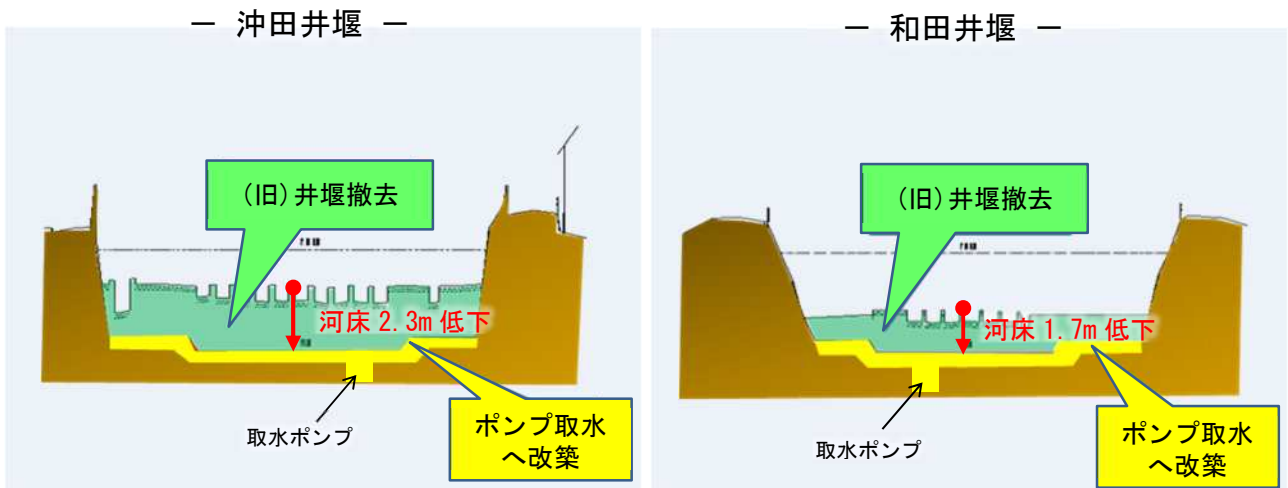
式典会場 周辺図



事業概要

- ・加古川中流圏域では、平成 16 年台風 23 号や平成 23 年台風 12 号による洪水によって、千戸以上の床上床下浸水が発生。
- ・このため、加古川・杉原川・野間川では平成 16 年度から河川激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）を実施し、平成 22 年度に完了。
- ・さらに、西脇市中心部を流れる杉原川では、激特事業区間より上流区間において、流下断面を確保するため、平成 29 年度に沖田井堰・和田井堰において、固定堰取水からポンプ取水へ改築する工事に着手。
 - 〔沖田井堰〕河床 2.3m 低下、流下断面 2.4 倍に拡大
 - 〔和田井堰〕河床 1.7m 低下、流下断面 1.4 倍に拡大
- ・これにより、流下能力が大幅に向上し、引き続き河床掘削に取り組むことにより、戦後最大洪水の平成 16 年台風 23 号洪水と同程度の洪水を安全に流下可能。

○断面図（イメージ）



○改築前後写真（和田井堰）

